

地域包括ケアの推進に係る課題についての市町村意見照会結果について

○課題の内容について

課題の具体的内容については、以下のとおり。(48市町村から回答)

	意見	市町村数
①	多職種・機関の連携が困難	27
②	地域包括ケアシステムの構築方法がはっきりしていない	23
③	地域の医療資源・介護資源が十分でない	9
④	その他	13

<主な意見>

①多職種・機関との連携が困難

- 医療・医師会との連携が難しい
- 個別のケースでは、在宅医療と福祉サービスの連携はあるものの、市町村としての連携システムは構築できていない
- 在宅医療を実施している診療所に関するデータがなく、実態把握ができていない
- インフォーマルサービスを実施する団体の把握が難しい

②地域包括ケアシステムの構築方法がはっきりしていない

- 地域包括ケアシステムという言葉やイメージが先行しており、具体的な仕組み等が明らかになっていない
- 地域包括ケアに対する認識、考え方の相違があり、システム構築へのつなげ方が課題
- 地域包括ケアを展開していく地域の範囲は、どの範囲が適切か検討している

③地域の医療資源・介護資源が十分でない

- 在宅医療や訪問看護を実施している事業者が少ない
- インフォーマルサービスを実施する団体が少ない

④その他

- 多職種連携の構築を図るための会議が、顔の見える関係を作る場にはなっているが、積極的協議が展開される場となっていない。
- 連携のためのツールを紙ベースで作成しているが、活用が十分できていない
- 地域包括ケアを推進するための職員が不足している